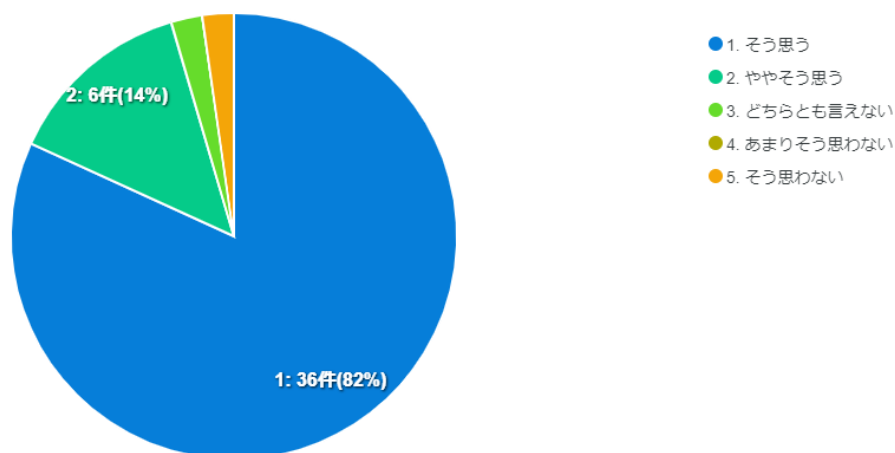
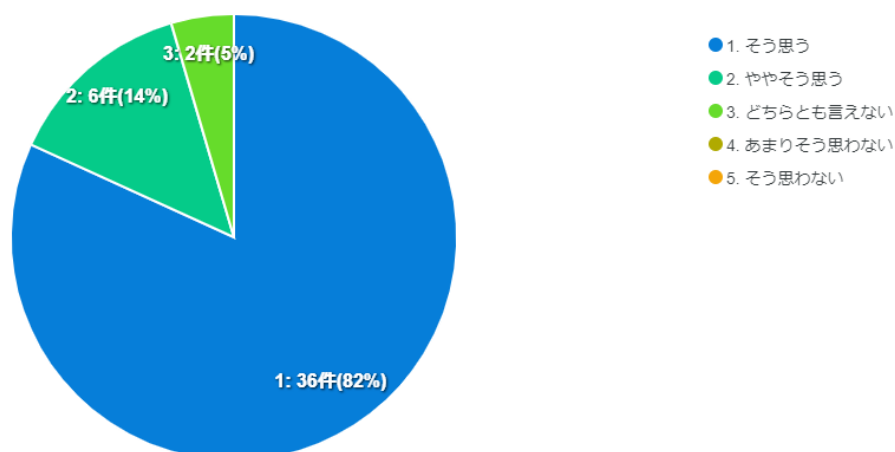


◆キッチンカーでの炊き出し訓練についてのアンケート（一般参加者対象）

★キッチンカーでの炊き出しを体験し、美味しく食べることができた



★キッチンカー事業者と災害時の炊き出しについて協定を結んでいることは心強いと感じる



◆キッチンカー炊き出し訓練で良かった点、改善してほしい点（一般参加者、市職員、他自治体職員対象）

<食事の内容について>

- ごはんおいしかった
- とてもおいしかったです。
- 温かいご飯をいただけることはすごくありがたかったです。
- 温かいのを食べれたのはよかった！
- どんな状況でも食事は必要でエネルギーとなるので、何品かいただける、温かいご飯やお味噌汁を食べられるのは有難いことでした。美味しかったです。
- 美味しく頂きましたので、良いと思います。
- とてもおいしくて、災害で気が滅入っている時には被災者の強いサポートになると思った。

- バランスの良い食事を提供していただけたかと思います。(救助法で賄える内容で提供していたかは、また教えていただければと思います。)
- 味も良く、ボリュームもあって良かったです。温かく品数の多い食事は心が休まると思います。
- ハンバーグが大変おいしかったです。食べるものがあるだけでありがたいです。
- 温かい食べ物はどんなにか 避難者に安堵感を感じてもらえる大切なことと思う
- 日が暮れるにつれて冷え込みが厳しくなってきたので、温かい食事を提供していただけるのはとても有難かったです。過去、寒い時期に大規模災害が起こることが多く、暖房も十分でない体育館などの施設に避難して、初期対応は仕方ないにしても、できるだけ早く温かい食事を提供していただけるだけで、気持ちの持ちようが変わってくると思います。それを実体験できてよかったです。
- 温かくて栄養バランスの考えられた食事を提供していただき、有り難かったです。美味しかったです。おかずが充実していたので、お味噌汁は無くても大丈夫かも。
- 腹がへったら何でも美味しくなると思う。美味しさよりも栄養バランスかな。
- 美味しい食事でした。
偏食気味の子供には食べられないものもありましたが、非常時のことを考えると仕方ないかと思いました。
- 子供にはありがたいくらい多くもったいなかった。。親が必死に食べた。
事前に量がわかっていたら1つを半分にできた。お味噌汁は、ありがたかった。
- 温かいご飯が食べれたのが助かりました。
難しいとは思いますが、子供用に小さいサイズを用意してもらえるとフードロスに繋がるかな、と思いました。
- ご飯が少し多かったように思ったのでご飯の量の希望を伝えるようにした方が良いと思います。
- 同じ物を以前試食した時、おいしかった。お湯の温度、量、など研究の余地あります。参加者の中からベテラン主婦をリーダーにしてはと思う。いまいちという意見多かった。
- 給食センターでも炊き出し訓練を行っています。配膳がスムーズに行われており、勉強になりました。
- アレルギーがある中で、キッチンカーの対応がどうなるか気になっていた。メニューの参考になった。
- キッチンカーは本市も災害応援協定を締結していきたいと考えていたので、イメージがしやすくなった。

<容器・カトラリーについて>

- 子供が運ぶ事も想定して、タッパーがひっくり返ってもある程度は大丈夫な仕切りにして欲しい。
重ねても崩れにくいとっかかりが欲しい。
メニューや原材料をタッパーに貼り付けてその場で中身を確認できるようにしたい。
スープ類は熱くこぼれやすかった。コップ容器にして必要ならフタもつけられるようにして欲しい。
- 欲を言えば、汁物はもう少し小さめのカップでいいので蓋つきがありがたいです。
- 汁物の時は蓋があると助かる。
弁当箱の上に置いて、他の家族分や箸を持って行くのに溢れてしまう。

- もし可能であれば汁物はあるふたつきのカップなども取り入れてもらえたら、あと、スプーンも選べたらなおありがたい。未就学児はお箸が未熟でオクラが特に食べづらいと印象あり。

<導線・提供について>

- 受け取りのために並ぶ、よく見る光景ですが、実場面を想像すると大変やなあと感じました。ぞっとします。
- キッチンカーでの誘導？並ぶ順で流れるように受け取れると良い。
汁もの、お弁当など別で渡す場所があれば混雑がしない。
- 混雑しないように代表者が取りに行き、トレイで持って帰るようにしてほしい
- 熱い汁物を暗い足元や長い階段で持ち運ばなければならず、乳幼児や高齢者の方には不安が多かった。(ボランティアさんが手伝っていることもあった)
- 配給場所は遠いかなと思いました。暗く寒い中、汁物もあって体育館まで戻るのは少し負担ではないかと感じました。
- 汁物を子供が運ぶのは難しかったです。
- 食べる場所なども考えておく必要がある。こどもや高齢者さんは食事を運ぶことは困難さもある。
- 高校生ボランティアさんなどのように助け合いが大事、
- 誘導する方が居れば助かる。

<懸念点>

- 今回は270人
いざとなったら11万人の人にキッチンカーは何台対応いただけるのかな？と思う。
- 実際の避難所でどの程度生かされるかは、何とも言えません。
実際には、少し落ち着いてきた段階でのお願いかな？です。道路状況もあります。
取りあえずは自前でしょうか。
地元スーパーと食料品提供の協定は結んではいませんが、どこまで実効性があるかです。
- キッチンカーは、能登半島でも大活躍しており、早期に温かい食べ物を提供できるところが魅力的！ただ、台数に限りがあり、末端(避難所がたくさんあると思うので)の避難所への食事の提供を検討する必要がある
- 今回はチケットと引き換えであったが、発災時はどうするのだろうかと思った。

<訓練について>

- 避難所に調理器具の備えが充分でなくても食事を調理・提供出来る点は良いと思いました。
器のゴミ問題が少々気になったぐらいです。
- 改善点だが、訓練という観点でいくと運営側で料理を準備するのではなく、参加者でチームを組んでやる方がよいと思った。
- 実際キッチンカーが来れるのは避難所が開設してから数日してからとのことだったので、自分達で炊き出しする訓練もしてみたかった。
- 違う地区の多数の方々が先に取りにいき、アナウンスしている意味がほとんどない。味噌汁を入れ

る人が 1 人のため時間かかりました。市民が並んでいるのに裏手からスタッフ分を優先して渡すのは今後禁止してください。

- 私は炊き出しはしてない。実際の湯沸かし等実施したかった